



中春別小学校
学校便り

窓

第 8 号

発行責任者 校長 若松 正
令和4年10月31日 発行

がんばるスイッチが押される時

入れ替え制の形をとらせていただきましたが無事に開催することのできた学芸会。

お越しいただきました保護者の皆様のご協力とあたたかな応援のおかげを持ちまして無事に終えることができましたこと、深く感謝申し上げます。



取り組み中は教室から、体育館から、音楽室から、学校の様々な場所から、一日中歌声や芝居のセリフを言う声などが響いてきました。ちょいちょいのぞいていたら、日が経つ毎に少しずつ声量や振り付けが大きくなり、ハーモニーが美しくなり、演技が自然になっていくのを感じました。

学芸会の取組期間は2週間程度。配役を決めたり、事前にセリフを覚えたりする準備期間を入れても一か月ぐらいでしょうか。でも、準備はそれだけではないのだと思いました。前期を終え、後期への折り返しを迎えたと思ったらすぐに行われる学芸会での発表は、まさに前期期間に子どもたちが身に付けた力の集大成ともいえます。それは、国語で習った物語や体育で身に付けた体の動かし方、ダンス。音楽の時間に積み上げてきた器楽の技能や全員が気持ちを揃えて生みだしてきた合唱の調べ。そのほか、これまでに習ってきたことや様々な場面で身に付けてきた力が合わさって、ひとつの演目に凝縮されているものなのだと思います。

凝縮されているものは、授業等で身に付けた力や取り組み期間の練習だけではありません。そこには新学・進級して半年の間に醸成された学級の力も大きく関わっているように感じました。歌にしろ、芝居にしろ、踊りにしろ…。得意な人もいれば、苦手な人もいます。恥ずかしいという人もいるかも知れませんが、そういう気持ちを励ましてくれたり、奮い立たせてくれたりするのは、やっぱりクラスのなかまの存在なのではないかと思えます。失敗しても受け入れてくれる、今の自分を受け止めてもらえる。その安心感が「頑張らなきゃ」「頑張りたい」という気持ちに変わっていくのだと思います。

学芸会あとの各学級のお便りに紹介されていた感想文には、そんな子どもたちの気持ちがたくさんちりばめられていました。「一人でもそう思っている人がいるのなら」と、先にやる気を見せたなかまから力をもらったこと。「演技を自分たちで考えた」「こんなに歌えるとは思わなかった」というやり遂げた感。他の学年の出し物がすごかったと賞賛する声、他の学年からほめられて励みになった感謝の気持ちなど、たくさんのお互いを思う気持ちが綴られていました。

本番のステージでの輝きはもちろん、そこにたどり着くまでのたくさんの輝きを見ることのできた学芸会。まさに88人が心を一つにできた学芸会になりました。お越しいただいたご家族の皆様に向けてだけでなく、学級のなかまどうしで、そして学校中に**笑顔と感動を届け合う**ことができました。さすがは中春っ子です。よくできたことはもちろん、もっと頑張りたいかという思いも一緒に新たなステージへ連れていってくれたらと思います。次のステージも大いに期待しています。

半袖から長袖へ。モコモコと体をつつむ外套着。手袋、マフラー、ニット帽。朝、登校してくる子どもたちの装いを見ていると、一気に季節が進んだように感じます。

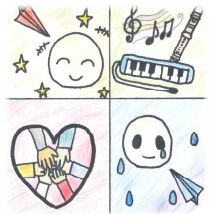
明日から霜月。暦の上に”冬”や”雪”が登場する季節。どうぞお体にご留意いただければと存じます。

令和4年度学芸会 「全校で心を一つに 笑顔と感動を届けよう 中春っ子」



学芸会大成功 ～多数のご来場ありがとうございました～

学芸会としては3年ぶりに開催することができました。学年ごとに入れ替え制ではあるものの、ご家族の方にご来場いただき、子どもたちの発表をご覧いただくことができました。4月から今まで学んだこと、そして学級の一人ひとりが育んできたまとまりや結びつきが見事に結実したものとなっていました。



スケートリンクペンキ塗り作業 みなさんご協力ありがとうございました



10月1日(土)、スケートリンク運営委員会とPTAの保護者の方々、子どもたちで中春別地区のスケートリンクに白いペンキを塗りました。少しでも長くスケートを滑ることができるようにペンキを塗りました。ペンキ塗りに携わってくださり、本当にありがとうございました。

北方少年少女塾



10月20日(木)、5年生は北方少年少女塾に出かけました。根室の二・ホ・ロ、納沙布岬、北方館、北方領土資料館など、様々な施設を見学し、学びを深めました。それぞれの施設では、元島民の方、職員の方から北方領土の産業や歴史についてお話を聴かせていただきました。

この学習を通して、北方領土に対する学びが深まるとともに子どもたちの「北方領土への思い」が強くなっていく姿が印象的でした。



11月は「北海道学び推進月間」となっています。この月間では、学力向上に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励して、家庭や地域における学びの取組を一層推進するといった趣旨のものとなっています。

11月の行事予定



日	曜	校 内 行 事	バス時刻
1	火	全校朝会 白鳥号(偶数学年) 保小交流学習	14:40 15:55
2	水	ALT 研修日 白鳥号(奇数学年)	13:40 14:40
3	木	文化の日	
4	金	漢字検定 卒業写真撮影	14:40
5	土	週休日	
6	日	週休日	
7	月		14:40
8	火	全校朝会 研修日	14:40
9	水	ALT 定例職員会議	13:40 14:40
10	木		14:40 15:55
11	金	別教協部会研修のため午前授業	13:15
12	土	週休日	
13	日	週休日	
14	月	教育相談週間 防犯防災カルタ	14:40 15:55
15	火	全校朝会 白鳥号(偶数学年)	14:40 15:55
16	水	白鳥号(奇数学年) ALT 研修日	13:40 14:40
17	木	すこやか(低学年)	14:40 15:55
18	金	すこやか(高学年) クラブ3年生クラブ見学	14:40 15:55
19	土	週休日	
20	日	週休日	
21	月	食の指導(1,2年生)	14:40 15:55
22	火	全校朝会 食の指導(3,4年生) 避難訓練	14:40 15:55
23	水	勤労感謝の日	
24	木	参観日	14:40
25	金	委員会活動日 弁当の日	14:40 15:55
26	土	週休日	
27	日	週休日	
28	月	別海町新聞の日 集金日 食の指導(5,6年生)	14:40 15:55
29	火	白鳥号(偶数学年)	14:40 15:55
30	水	研修日 白鳥号(奇数学年) ALT	13:40 14:40

◎予定を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。